

## 各部会の報告（令和8年4月9日時点）

※前回の開催については、報告済みの会議は除きます。

相談支援部会		
前回の開催内容報告	令和8年3月4日（水）	参加人数 18名
<p>今月は情報交換と事例検討、話題提供の後、今年度の振り返りでグループワークを行った。 最初に、困難事例のケース検討を行った。</p> <p>事例の内容としては、精神障害をお持ちの60代女性で、サービスや医療に繋がりがなく、地域で暮らしぶらさを抱えている現状と、今後の方向性について意見交換をした。</p> <p>次に、今年度の振り返りとして、相談支援部会についてのアンケート集計の報告と、基幹相談支援センターの相談支援事業所訪問のまとめ報告を行い、共通している課題や、今後の取り上げるべき内容の共有をした。</p> <p>話題提供として、帯広市障害福祉課より、「帯広市における相談支援体制の基本的考え方」についての説明があり、相談支援専門員の人数が増えない現状と、帯広市の圏域相談体制についての現状報告があった。</p> <p>その後、グループワークで各事業所より、相談支援体制を聞いての感想や気づいた事、自分たちにできること等、意見交換を行い、地域の中の役割分担の確認と効率化を目指すことを参加者みんなで確認をした。</p>		
次回開催予定		
令和8年 5月 13日（水） 13：30～15：00		

精神保健部会		
前回の開催内容報告	令和8年3月18日（水） 13：30～15：30	参加人数 23名
<p>今月は、先日行ったアンケート結果の共有と今年度の振り返りと、情報交換の後、事例検討と意見交換を行った。</p> <p>情報交換では、年度末の異動の報告や、医療関係者からの入院や新規対応等に関する報告等があり、共有した。</p> <p>また、2月に行った「にも包括」の講演を含め、今年度の開催内容の振り返りを行った。</p> <p>次に、事例検討で、事例提供は帯広市介護高齢福祉課より、70代男性、要介護3、身体と精神障がい（疑い）のある独居の方で、関り方に困難さがあるため、介護保険以外で使える資源やサービスについて意見交換を行った。</p> <p>今後の手立てとしては、訪問系のサービスやキーパーソンになる人、関係性を作る人を見つけていけるよう、再アセスメントの必要性があることを確認した。</p>		
次回開催予定		
令和8年 5月 20日（水） 13：30～15：00		

就労支援部会		
前回の開催内容報告	令和8年3月9日(月) 15:30~17:30	参加人数 29名
<p>就労選択支援の実践報告会と、今年度の就労支援部会についてのアンケート結果の報告を行った。発表は、帯広ケア・センター 就労選択支援管理者 八重樫様、十勝あすなろ会 就労選択支援管理者 櫻井様、十勝きずな 就労選択支援員 小塚様の3名に行っていただいた。</p> <p>報告に入る前に、事務局(市)より、就労選択支援の事業概要を行った。その後、自己紹介として、就労選択支援事業所名、認可時期、開始時期、実施状況を発表していただいた。報告は、始めてからの課題感、想定される入り口、効果、事前情報との違い、課題のそれぞれのテーマについて発表していただいた。質疑応答の時間では、就労継続支援に通いながら、就労選択支援を利用するという認識で良いか、始めたことによるデメリットが質問として挙がった。</p> <p>今年度の就労支援部会についてのアンケート結果の報告では、集計結果の概要を説明した。</p>		
次回開催予定		
<p>第5回をもって今年度終了。次年度の開催日は未定。</p>		